

野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型

運用報告書(全体版)

第56期(決算日2023年7月19日) 第57期(決算日2023年8月21日) 第58期(決算日2023年9月19日)
第59期(決算日2023年10月19日) 第60期(決算日2023年11月20日) 第61期(決算日2023年12月19日)

作成対象期間(2023年6月20日～2023年12月19日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2018年10月23日から2028年12月19日までです。	
運用方針	野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業の株式(DR(預託証券)を含みます。)を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 実質組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジ(先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。ただし、代替ヘッジによっても為替変動リスクの低減の効果が小さいあるいは得られないと判断した通貨については、為替ヘッジを行わない場合があります。	
主な投資対象	野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業の株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。なお、決算期末の前営業日の基準価額(1万円当たり。支払済みの分配金累計額は加算しません。)が11,000円以上の場合は、分配対象額の範囲内で、別に定める金額の分配を行なうことを目指します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	準 価 額		株組入比率	株先物比率	純資産額
		税分	込配 み金 騰落			
	円		円	%	%	百万円
32期(2021年7月19日)	11,117		200	2.7	95.9	27,494
33期(2021年8月19日)	11,261		200	3.1	95.4	28,819
34期(2021年9月21日)	10,922		200	△ 1.2	95.4	28,838
35期(2021年10月19日)	10,418		100	△ 3.7	96.7	28,107
36期(2021年11月19日)	10,599		100	2.7	95.0	29,653
37期(2021年12月20日)	10,422		100	△ 0.7	95.7	29,196
38期(2022年1月19日)	9,562		0	△ 8.3	96.5	26,806
39期(2022年2月21日)	9,197		0	△ 3.8	96.6	25,549
40期(2022年3月22日)	9,683		0	5.3	98.5	26,691
41期(2022年4月19日)	9,717		0	0.4	100.3	26,581
42期(2022年5月19日)	8,415		0	△ 13.4	96.9	22,825
43期(2022年6月20日)	7,996		0	△ 5.0	97.8	21,550
44期(2022年7月19日)	8,508		0	6.4	99.2	22,708
45期(2022年8月19日)	9,015		0	6.0	98.5	23,618
46期(2022年9月20日)	8,652		0	△ 4.0	98.4	22,259
47期(2022年10月19日)	8,545		0	△ 1.2	98.1	21,693
48期(2022年11月21日)	8,972		0	5.0	95.5	22,446
49期(2022年12月19日)	8,879		0	△ 1.0	94.1	21,919
50期(2023年1月19日)	8,758		0	△ 1.4	95.6	21,424
51期(2023年2月20日)	8,689		0	△ 0.8	97.9	20,588
52期(2023年3月20日)	8,239		0	△ 5.2	96.9	19,278
53期(2023年4月19日)	8,727		0	5.9	99.0	20,083
54期(2023年5月19日)	8,634		0	△ 1.1	98.9	19,284
55期(2023年6月19日)	8,773		0	1.6	99.2	19,018
56期(2023年7月19日)	8,764		0	△ 0.1	96.2	18,335
57期(2023年8月21日)	8,345		0	△ 4.8	97.5	16,705
58期(2023年9月19日)	8,250		0	△ 1.1	99.0	15,967
59期(2023年10月19日)	7,913		0	△ 4.1	98.8	14,491
60期(2023年11月20日)	7,883		0	△ 0.4	97.7	13,555
61期(2023年12月19日)	8,384		0	6.4	95.1	13,557

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第56期	(期 首) 2023年6月19日	円 8,773	% —	% —	% 99.2	% —
	6月末	8,659	△1.3	—	99.0	—
	(期 末) 2023年7月19日	8,764	△0.1	—	96.2	—
第57期	(期 首) 2023年7月19日	8,764	—	—	96.2	—
	7月末	8,799	0.4	—	98.3	—
	(期 末) 2023年8月21日	8,345	△4.8	—	97.5	—
第58期	(期 首) 2023年8月21日	8,345	—	—	97.5	—
	8月末	8,517	2.1	—	97.3	—
	(期 末) 2023年9月19日	8,250	△1.1	—	99.0	—
第59期	(期 首) 2023年9月19日	8,250	—	—	99.0	—
	9月末	8,056	△2.4	—	98.4	—
	(期 末) 2023年10月19日	7,913	△4.1	—	98.8	—
第60期	(期 首) 2023年10月19日	7,913	—	—	98.8	—
	10月末	7,480	△5.5	—	97.3	—
	(期 末) 2023年11月20日	7,883	△0.4	—	97.7	—
第61期	(期 首) 2023年11月20日	7,883	—	—	97.7	—
	11月末	7,952	0.9	—	96.0	—
	(期 末) 2023年12月19日	8,384	6.4	—	95.1	—

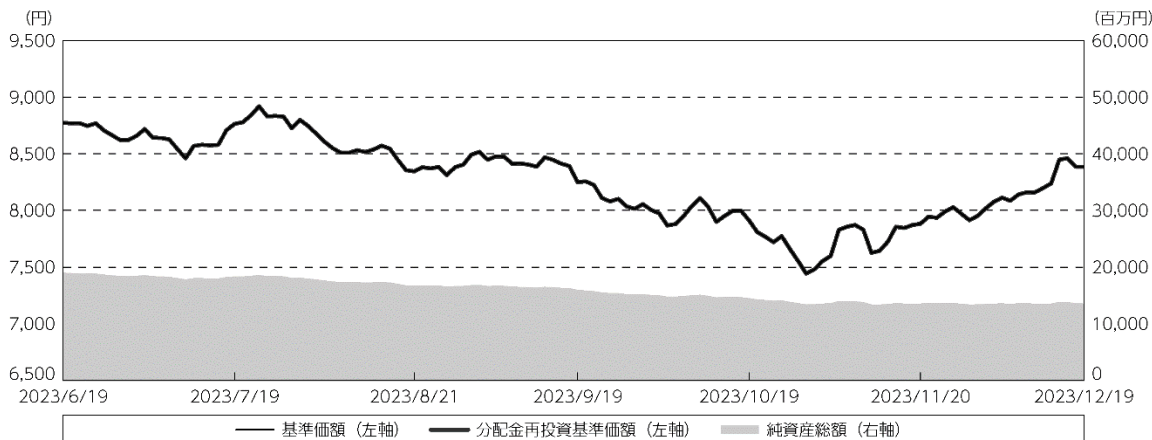
*騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第56期首：8,773円

第61期末：8,384円(既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△4.4%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2023年6月19日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首8,773円から当作成期末8,384円となりました。

- (上昇) 良好な4-6月期決算を発表した銘柄を中心に株価が上昇したこと
- (下落) 米国における金融引き締めが長期化すると懸念などから、ヘルスケアテクノロジー関連銘柄などを中心に株価が下落したこと
- (下落) 需要回復の遅れに対する懸念から通期の売上予想を下方修正した医療機器関連株などを中心に株価が下落したこと
- (上昇) 7-9月期決算内容が市場予想を上回った銘柄を中心に株価が上昇したこと

○投資環境

ヘルスケア株市場は、米債務上限が引き上げで合意成立したことや主要企業が良好な4-6月期決算を発表したことなどが好感されて当作成期の前半は上昇しました。その後、米国における金融引き締めが長期化すると懸念が強まったことや、医療機器関連企業が需要回復の遅れに対する懸念から通期の売上予想を下方修正したことなどから、下落基調で推移しました。当作成期末にかけては、市場全体の上昇に影響されたことに加え、7-9月期決算内容が市場予想を上回った銘柄を中心に上昇し、当作成期間では上昇となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型]は、主要投資対象である[野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド]受益証券を高位に組み入れました。

[野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド]

・株式組入比率

当作成期を通じておおむね高位を維持しました。

・当作成期中の主な動き

- (1) 世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主体に投資を行なうことを基本としました。
- (2) 株式への投資にあたっては、インパクト投資^{※1}およびESG^{※2}の観点を考慮することを基本とします。
 - ※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なりターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。
 - ※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。
- (3) 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行ないます。
- (4) 当作成期中の売買では、デンマークの医薬品メーカー株などを新規購入したほか、米国のライフサイエンス機器メーカー株などを買い増しました。一方で、米国の医療機器メーカー株などの一部売却を行ないました。

[野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型]

・株式組入比率

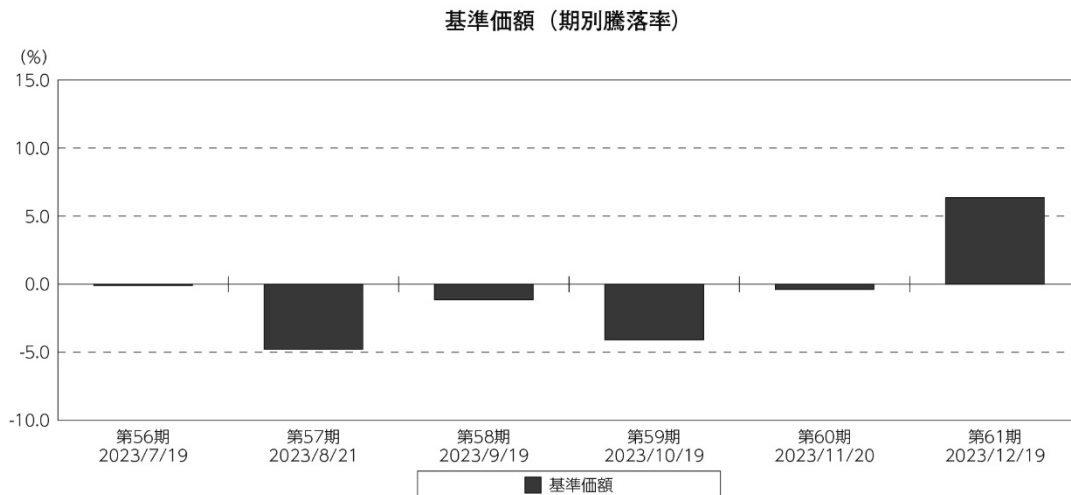
実質株式組入比率は、当作成期を通じておおむね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金は、経費控除後の利子・配当等収益と売買益等から基準価額水準を勘案して決定いたしました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期	第61期
	2023年6月20日～ 2023年7月19日	2023年7月20日～ 2023年8月21日	2023年8月22日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月19日	2023年10月20日～ 2023年11月20日	2023年11月21日～ 2023年12月19日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%	— —%	— —%	— —%	— —%	— —%
当期の収益	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1, 109	1, 110	1, 110	1, 112	1, 113	1, 120

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド]

- ・世界的な高齢化の進展や経済成長に伴い、世界中の人々が自らの健康的な生活の確保と福祉の推進に強い関心を抱いていることから、医療・ヘルスケア関連分野には強い需要が見込まれております。このような医療ニーズに応えるべく同分野ではテクノロジー主導の様々なイノベーション（技術革新）が起きており、当ファンドが投資対象とする先進医療関連企業は継続的な成長が見込めると考えております。
- ・こうした医療・ヘルスケア関連分野ですが、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「世界人口の一定以上は必要な医療サービスを受けられない」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えております。当ファンドは「持続可能な開発目標（SDGs）」の目標達成に寄与すると考える「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行いません。
- ・当ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ない、組入銘柄の選定を行なうことを基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、リスク特性や銘柄分散等を勘案します。

[野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型]

主要投資対象である[野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

○ 1万口当たりの費用明細

(2023年6月20日～2023年12月19日)

項 目	第56期～第61期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 75	% 0.907	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(36)	(0.440)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(36)	(0.440)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.005	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(0)	(0.005)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	0	0.005	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	75	0.917	
作成期間の平均基準価額は、8,243円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

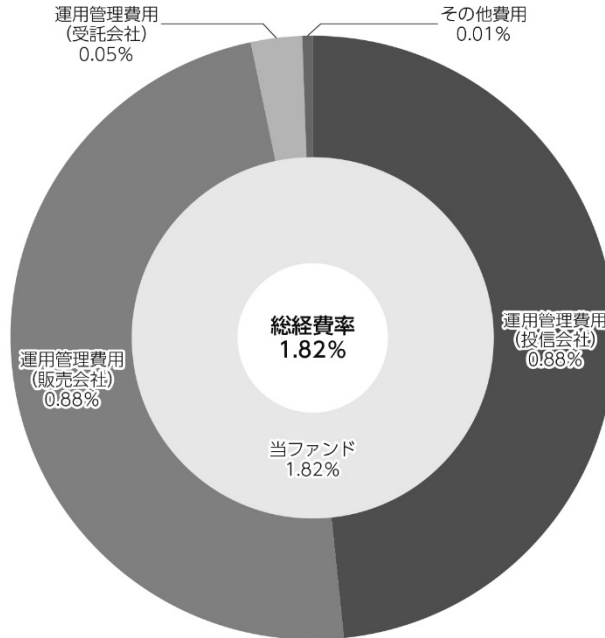
* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.82%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年6月20日～2023年12月19日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第56期～第61期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
野村ACI先進医療インパクト投資	マザーファンド	805,423	1,425,700	4,236,600	7,507,500

* 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2023年6月20日～2023年12月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第56期～第61期	
	野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	46,755,766千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	162,089,277千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.28	

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年6月20日～2023年12月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年12月19日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第55期末	第61期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
野村ACI先進医療インパクト投資	マザーファンド	10,628,568	7,197,391	12,927,954

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2023年12月19日現在)

項 目	第61期末	
	評 価 額	比 率
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド	千円 12,927,954	% 94.2
コール・ローン等、その他	798,330	5.8
投資信託財産総額	13,726,284	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンドにおいて、第61期末における外貨建純資産（149,959,487千円）の投資信託財産総額（151,398,250千円）に対する比率は99.0%です。

*外貨建資産は、第61期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=142.69円、1スイスフラン=164.52円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第56期末	第57期末	第58期末	第59期末	第60期末	第61期末
	2023年7月19日現在	2023年8月21日現在	2023年9月19日現在	2023年10月19日現在	2023年11月20日現在	2023年12月19日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	35,585,562,784	33,201,350,645	31,580,600,714	28,719,411,521	26,619,971,386	26,220,273,866
コール・ローン等	179,957,611	986,307,784	367,842,040	286,846,144	80,471,016	35,412,815
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド(評価額)	17,928,994,949	16,411,907,841	15,980,716,621	14,450,563,890	13,310,413,827	12,927,954,348
未収入金	17,476,610,224	15,803,135,020	15,232,042,053	13,982,001,487	13,229,086,543	13,256,906,703
(B) 負債	17,250,134,318	16,496,327,319	15,613,267,534	14,227,628,306	13,064,055,679	12,662,549,474
未払金	17,177,964,124	16,338,228,460	15,551,611,790	14,126,627,608	12,981,408,628	12,527,448,297
未払解約金	44,703,452	129,009,539	37,757,634	78,441,997	60,745,441	115,466,286
未払信託報酬	27,416,673	29,035,110	23,854,124	22,517,622	21,861,811	19,599,253
未払利息	232	1,431	625	148	63	12
その他未払費用	49,837	52,779	43,361	40,931	39,736	35,626
(C) 純資産総額(A-B)	18,335,428,466	16,705,023,326	15,967,333,180	14,491,783,215	13,555,915,707	13,557,724,392
元本	20,920,600,730	20,016,974,072	19,354,515,069	18,314,133,420	17,195,341,734	16,170,908,677
次期繰越損益金	△ 2,585,172,264	△ 3,311,950,746	△ 3,387,181,889	△ 3,822,350,205	△ 3,639,426,027	△ 2,613,184,285
(D) 受益権総口数	20,920,600,730口	20,016,974,072口	19,354,515,069口	18,314,133,420口	17,195,341,734口	16,170,908,677口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,764円	8,345円	8,250円	7,913円	7,883円	8,384円

(注) 第56期首元本額は21,677,780,686円、第56～61期中追加設定元本額は11,435,102円、第56～61期中一部解約元本額は5,518,307,111円、1口当たり純資産額は、第56期0.8764円、第57期0.8345円、第58期0.8250円、第59期0.7913円、第60期0.7883円、第61期0.8384円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額411,086,192円。(野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド)

○損益の状況

項 目	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期	第61期
	2023年6月20日～ 2023年7月19日	2023年7月20日～ 2023年8月21日	2023年8月22日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月19日	2023年10月20日～ 2023年11月20日	2023年11月21日～ 2023年12月19日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 14,035	△ 19,658	△ 11,427	△ 10,912	△ 2,632	△ 1,368
支払利息	△ 14,035	△ 19,658	△ 11,427	△ 10,912	△ 2,632	△ 1,368
(B) 有価証券売買損益	6,928,232	△ 810,956,689	△ 162,101,957	△ 596,978,634	△ 31,051,289	827,583,168
売買益	878,881,917	146,776,356	171,739,535	317,325,847	363,833,474	920,502,885
売買損	△ 871,953,685	△ 957,733,045	△ 333,841,492	△ 914,304,481	△ 394,884,763	△ 92,919,717
(C) 信託報酬等	△ 27,479,649	△ 29,097,826	△ 23,918,142	△ 22,570,605	△ 21,919,650	△ 19,657,251
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	△ 20,565,452	△ 840,074,173	△ 186,031,526	△ 619,560,151	△ 52,973,571	807,924,549
(E) 前期繰越損益金	△ 3,263,077,242	△ 3,139,072,554	△ 3,845,946,351	△ 3,812,325,617	△ 4,158,748,875	△ 3,959,120,445
(F) 追加信託差損益金	698,470,430	667,195,981	644,795,988	609,535,563	572,296,419	538,011,611
(配当等相当額)	(1,518,613,619)	(1,453,248,163)	(1,405,218,575)	(1,329,781,700)	(1,248,548,388)	(1,174,196,100)
(売買損益相当額)	(△ 820,143,189)	(△ 786,052,182)	(△ 760,422,587)	(△ 720,246,137)	(△ 676,251,969)	(△ 636,184,489)
(G) 計(D+E+F)	△ 2,585,172,264	△ 3,311,950,746	△ 3,387,181,889	△ 3,822,350,205	△ 3,639,426,027	△ 2,613,184,285
(H) 収益分配金	0	0	0	0	0	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 2,585,172,264	△ 3,311,950,746	△ 3,387,181,889	△ 3,822,350,205	△ 3,639,426,027	△ 2,613,184,285
追加信託差損益金	698,470,430	667,195,981	644,795,988	609,535,563	572,296,419	538,011,611
(配当等相当額)	(1,518,613,738)	(1,453,249,147)	(1,405,219,293)	(1,329,782,977)	(1,248,548,390)	(1,174,196,411)
(売買損益相当額)	(△ 820,143,308)	(△ 786,053,166)	(△ 760,423,305)	(△ 720,247,414)	(△ 676,251,971)	(△ 636,184,800)
分配準備積立金	802,388,849	769,310,679	744,963,534	707,206,008	666,397,587	638,549,487
繰越損益金	△ 4,086,031,543	△ 4,748,457,406	△ 4,776,941,411	△ 5,139,091,776	△ 4,878,120,033	△ 3,789,745,383

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2023年6月20日～2023年12月19日)は以下の通りです。

項 目	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期	第61期
	2023年6月20日～ 2023年7月19日	2023年7月20日～ 2023年8月21日	2023年8月22日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月19日	2023年10月20日～ 2023年11月20日	2023年11月21日～ 2023年12月19日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円	0円	0円	0円	0円	10,399,632円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,518,613,738円	1,453,249,147円	1,405,219,293円	1,329,782,977円	1,248,548,390円	1,174,196,411円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	802,388,849円	769,310,679円	744,963,534円	707,206,008円	666,397,587円	628,149,855円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	2,321,002,587円	2,222,559,826円	2,150,182,827円	2,036,988,985円	1,914,945,977円	1,812,745,898円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	1,109円	1,110円	1,110円	1,112円	1,113円	1,120円
g. 分配金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
h. 分配金(1万円当たり)	0円	0円	0円	0円	0円	0円

○分配金のお知らせ

	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期	第61期
1万口当たり分配金（税込み）	0円	0円	0円	0円	0円	0円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド

運用報告書

第6期（決算日2023年12月19日）

作成対象期間（2022年12月20日～2023年12月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 株式への投資にあたっては、インパクト投資 ^{※1} およびESG ^{※2} の観点を考慮することを基本とします。 ※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なりターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。 ※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ないます。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
主な投資対象	世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		株組入比率	株式先物比率	純資産額
		騰落	中率			
	円		%	%	%	百万円
2期(2019年12月19日)	11,000		18.8	97.4	—	197,862
3期(2020年12月21日)	12,717		15.6	98.9	—	178,520
4期(2021年12月20日)	15,870		24.8	97.6	—	215,736
5期(2022年12月19日)	16,813		5.9	97.2	—	192,630
6期(2023年12月19日)	17,962		6.8	99.7	—	149,280

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		株組入比率	株式先物比率
		騰落	率		
(期首) 2022年12月19日	円		%	%	%
12月末	16,813		—	97.2	—
2023年1月末	16,350		△2.8	96.2	—
2月末	15,921		△5.3	96.6	—
3月末	16,101		△4.2	98.8	—
4月末	15,926		△5.3	97.6	—
5月末	16,565		△1.5	98.2	—
6月末	16,755		△0.3	98.3	—
7月末	18,111		7.7	98.9	—
8月末	18,038		7.3	98.7	—
9月末	18,208		8.3	98.1	—
10月末	17,704		5.3	98.7	—
11月末	16,540		△1.6	98.4	—
(期末) 2023年12月19日	17,433		3.7	98.8	—
	17,962		6.8	99.7	—

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の変動要因

基準価額は、期首16,813円から期末17,962円となりました。

- (下落) 新型コロナウイルス向けの検査薬需要が減少したことで、ワクチンメーカーなどが売られ、ヘルスケア企業全体にとっても重しとなったこと
- (下落) ヘルスケア機器・用品株や医薬品株を中心に、市場予想を下回る2022年10－12月期決算を発表したこと
- (上昇) 米地銀の経営破綻をきっかけに金融システム不安が高まる環境下で、業績の安定したヘルスケア銘柄を中心に買いが集まったこと
- (上昇) ヘルスケア機器・用品株や医薬品株を中心に2023年1－3月期の好決算発表が相次いだこと
- (下落) 米債務上限問題に関する動きや、バイオ医薬品を巡る規制環境の不透明感などが懸念されたこと
- (上昇) 良好な2023年4－6月期決算を発表した銘柄を中心に株価が上昇したこと
- (下落) 米国における金融引き締めが長期化すると懸念などから、ヘルスケアテクノロジー関連銘柄などを中心に株価が下落したこと
- (下落) 需要回復の遅れに対する懸念から通期の売上予想を下方修正した医療機器関連株などを中心に株価が下落したこと
- (上昇) 7－9月期決算内容が市場予想を上回った銘柄を中心に株価が上昇したこと

○投資環境

ヘルスケア株市場は、新型コロナウイルス向けの検査薬需要が減少し、ワクチンメーカーなどが売られたこと、ヘルスケア機器・用品株や医薬品株を中心に市場予想を下回る2022年10-12月期決算を発表したことなどから、下落して始まりました。その後、米地銀の経営破綻をきっかけに金融システム不安が高まる環境下で、業績の安定したヘルスケア銘柄を中心に買いが集まったことや、2023年1-3月期の好決算発表が相次いだことなどから上昇に転じました。期の後半には米国における金融引き締めが長期化すると懸念が強まったことや、医療機器関連企業が需要回復の遅れに対する懸念から通期の売上予想を下方修正したことなどから大きく下落する局面がありましたが、11月以降は市場全体の上昇に影響されたことに加え、2023年7-9月期決算内容が市場予想を上回った銘柄を中心に上昇に転じ、当作成期間では上昇となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

当期間は以下のような運用を行ないました。

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

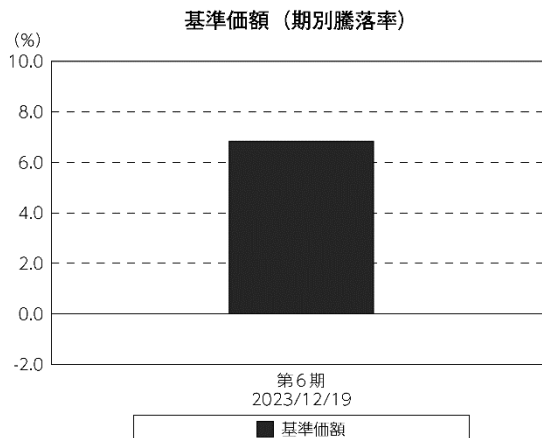
・期中の主な動き

- (1) 世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証書）を含みません。）を主体に投資を行なうことを基本としました。
- (2) 株式への投資にあたっては、インパクト投資^{※1}およびESG^{※2}の観点を考慮することを基本とします。
 - ※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。
 - ※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。
- (3) 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行ないます。
- (4) 期中の売買では、デンマークの医薬品メーカー株などを新規購入したほか、米国のライフサイエンス機器メーカー株などを買い増ししました。一方で、米国の医療サービス会社株などを全売却したほか、米国の動物用医薬品メーカー株などの一部売却を行ないました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

- ・世界的な高齢化の進展や経済成長に伴い、世界中の人々が自らの健康的な生活の確保と福祉の推進に強い関心を抱いていることから、医療・ヘルスケア関連分野には強い需要が見込まれております。このような医療ニーズに応えるべく同分野ではテクノロジー主導の様々なイノベーション（技術革新）が起きており、当ファンドが投資対象とする先進医療関連企業は継続的な成長が見込めると考えております。
- ・こうした医療・ヘルスケア関連分野ですが、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「世界人口の一定以上は必要な医療サービスを受けられない」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えております。当ファンドは「持続可能な開発目標（SDGs）」の目標達成に寄与すると考える「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行ないます。
- ・当ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行ない、組入銘柄の選定を行なうことを基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、リスク特性や銘柄分散等を勘案します。

○1万口当たりの費用明細

(2022年12月20日～2023年12月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 1 (1)	% 0.007 (0.007)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.005 (0.005) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	2	0.012	
期中の平均基準価額は、16,971円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年12月20日～2023年12月19日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 16,831 (1,348)	千米ドル 101,780 (-)	百株 35,701	千米ドル 428,766
	スイス	-	千スイスフラン -	339	千スイスフラン 8,678

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2022年12月20日～2023年12月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	77,041,104千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	169,603,471千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.45

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2022年12月20日～2023年12月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年12月19日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	6,443	4,803	51,911	7,407,187	ヘルスケア機器・用品
ADAPTIVE BIOTECHNOLOGIES	5,559	7,904	3,723	531,234	ライフサイエンス・ツール/サービス
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	1,477	1,410	26,263	3,747,559	バイオテックノロジー
ARGENX SE-ADR	991	613	27,922	3,984,296	バイオテックノロジー
ARVINAS INC	3,234	3,583	12,697	1,811,792	医薬品
ASCENDIS PHARMA A/S-ADR	1,634	1,304	15,767	2,249,925	バイオテックノロジー
BIOGEN INC	1,021	1,087	27,211	3,882,790	バイオテックノロジー
BIO TECHNE CORP	3,933	2,116	16,086	2,295,406	ライフサイエンス・ツール/サービス
BIONTECH SE-ADR	693	853	8,836	1,260,849	バイオテックノロジー
BLUEPRINT MEDICINES CORP	1,705	1,712	15,005	2,141,133	バイオテックノロジー
BOSTON SCIENTIFIC CORP	6,318	5,651	31,370	4,476,277	ヘルスケア機器・用品
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	13,324	6,751	34,662	4,946,052	医薬品
CVS HEALTH CORP	6,175	3,265	24,453	3,489,332	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CEREVEL THERAPEUTICS HOLDING	—	1,035	4,287	611,843	バイオテックノロジー
DANAHER CORP	3,167	1,980	44,838	6,397,935	ライフサイエンス・ツール/サービス
DENALI THERAPEUTICS INC	4,558	4,558	9,928	1,416,719	バイオテックノロジー
DEXCOM INC	2,384	1,705	21,036	3,001,695	ヘルスケア機器・用品
DOXIMITY INC-CLASS A	—	1,729	4,652	663,894	ヘルスケア・テックノロジー
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	5,145	2,430	18,197	2,596,546	ヘルスケア機器・用品
EVOLUNT HEALTH INC-A	—	2,474	7,593	1,083,525	ヘルスケア・テックノロジー
GENMAB A/S -SP ADR	5,283	3,452	10,564	1,507,443	バイオテックノロジー
GILEAD SCIENCES INC	3,952	3,224	25,635	3,657,939	バイオテックノロジー
GUARDANT HEALTH INC	1,038	1,038	2,826	403,246	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
HEALTH CATALYST INC	5,579	6,076	5,225	745,650	ヘルスケア・テックノロジー
IDEXX LABORATORIES INC	471	334	18,066	2,577,853	ヘルスケア機器・用品
ILLUMINA INC	726	656	8,469	1,208,491	ライフサイエンス・ツール/サービス

銘柄	株数	株数	期 末		業 種 等	
			評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
INSULET CORP	947	464	9,731	1,388,609	ヘルスケア機器・用品	
INTELLIA THERAPEUTICS INC	2,149	2,616	7,940	1,133,077	バイオテクノロジー	
INTUITIVE SURGICAL INC	2,614	1,577	51,808	7,392,519	ヘルスケア機器・用品	
IOVANCE BIOTHERAPEUTICS INC	3,020	3,020	2,371	338,343	バイオテクノロジー	
JOHNSON & JOHNSON	4,147	3,276	50,933	7,267,766	医薬品	
ELI LILLY & CO.	1,109	1,444	83,721	11,946,289	医薬品	
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	941	941	11,291	1,611,190	バイオテクノロジー	
NOVO-NORDISK A/S-SPONS ADR	—	2,563	25,368	3,619,898	医薬品	
PENUMBRA INC	1,083	654	16,191	2,310,402	ヘルスケア機器・用品	
REGENERON PHARMACEUTICALS	1,078	720	61,280	8,744,115	バイオテクノロジー	
SAGE THERAPEUTICS INC	1,830	1,355	2,867	409,169	バイオテクノロジー	
SILK ROAD MEDICAL INC	1,910	2,208	2,230	318,228	ヘルスケア機器・用品	
STRYKER CORP	1,203	1,094	31,907	4,552,924	ヘルスケア機器・用品	
TELADOC HEALTH INC	1,132	—	—	—	ヘルスケア・テクノロジー	
10X GENOMICS INC-CLASS A	1,034	1,459	7,872	1,123,255	ライフサイエンス・ツール/サービス	
UNITEDHEALTH GROUP INC	2,193	1,612	84,917	12,116,916	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	1,224	1,033	18,820	2,685,524	ヘルスケア・テクノロジー	
VERTEX PHARMACEUTICALS	1,678	959	38,816	5,538,777	バイオテクノロジー	
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	1,219	1,035	12,303	1,755,589	ヘルスケア機器・用品	
ZOETIS INC	3,357	1,387	27,286	3,893,558	医薬品	
小 計	株数・金額	118,700	101,179	1,024,898	146,242,782	
	銘柄数<比率>	42	45	—	<98.0%>	
(スイス)				千スイスフラン		
ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	978	638	15,664	2,577,059	医薬品	
小 計	株数・金額	978	638	15,664	2,577,059	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.7%>	
合 計	株数・金額	119,678	101,818	—	148,819,842	
	銘柄数<比率>	43	46	—	<99.7%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2023年12月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 148,819,842	% 98.3
コール・ローン等、その他	2,578,408	1.7
投資信託財産総額	151,398,250	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建純資産(149,959,487千円)の投資信託財産総額(151,398,250千円)に対する比率は99.0%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=142.69円、1スイスフラン=164.52円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年12月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	151,824,628,130
コール・ローン等	1,935,076,599
株式(評価額)	148,819,842,228
未収入金	1,038,651,326
未収配当金	31,057,977
(B) 負債	2,543,997,918
未払金	427,997,400
未払解約金	2,116,000,000
未払利息	518
(C) 純資産総額(A-B)	149,280,630,212
元本	83,107,541,350
次期繰越損益金	66,173,088,862
(D) 受益権総口数	83,107,541,350口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,962円

(注) 期首元本額は114,569,008,670円、期中追加設定元本額は12,532,958,525円、期中一部解約元本額は43,994,425,845円、1口当たり純資産額は1.7962円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型
 36,616,370,624円
 ・野村ACI先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型
 26,931,383,083円
 ・野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型
 12,362,396,290円
 ・野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型
 7,197,391,353円

○損益の状況 (2022年12月20日～2023年12月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,661,054,104
受取配当金	1,553,219,863
受取利息	73,705,962
その他収益金	34,706,746
支払利息	△ 578,467
(B) 有価証券売買損益	9,580,762,506
売買益	28,794,189,457
売買損	△19,213,426,951
(C) 保管費用等	△ 8,200,321
(D) 当期損益金(A+B+C)	11,233,616,289
(E) 前期繰越損益金	78,061,167,253
(F) 追加信託差損益金	8,339,835,475
(G) 解約差損益金	△31,461,530,155
(H) 計(D+E+F+G)	66,173,088,862
次期繰越損益金(H)	66,173,088,862

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。